

よびごえ



浄土真宗

仏光寺派
光明山
光善寺

〒915-0802
越前市北府2丁目2-18
TEL 0778-22-1222

いのち

とくしとせ

草のいのちは
牛のいのちを 生かし
牛は 涙を浮かべながら
ヒトの いのちを 生かすけれど
あちゆるいのちを奪っている
ヒトは
いったい
何の いのちを
生かしているのだろうか
輝く地球の中で
ヒトと ヒトとが
いのちを奪い合い
きらめく宇宙のかたすみで
はてしない争いを くり返している

…お寺に来て手を合わせて仏さまにお参りすれば、自己中心の心が無くなるというものではありません。自己中心の根性というものは、お寺に来ようと来まいと、手を合わせようと合わせまいと無くならないですよ。それなら仏法を聞いても聞かなくても一緒かという、それは違うんです。

仏法を聞いて、本当に自分は自己中心やった、そういうことに気付かせてもらって、自己中心である自分を恥ずかしいとか、悲しいと感じる心と呼び起こしてもらうんでしょう。引き出してもらおうでしょう。それが人間ですよ。

『涅槃経』に

「無慙愧」は名づけて「人」とせず、名づけて「畜生」とす。慙愧あるがゆえに、すなわちよく父母・師長を恭敬す。慙愧あるがゆえに、父母・兄弟・姉妹あることを説く。

とあります。

「自分ファーストで何が悪い」と居直り、ぶつかり合うところに血みどろの地獄の世界が広がり、「ごめんなさい」という心だけが、その自己中心の者同士の関係をかるうじてつなぎ止めるんじゃないですか。

念仏の教えは、仏法を聞いて立派な人間になれるということではないんです。立派でない自分をよく知って、恥ずかしいとか悲しいとか感ずるような心を意識の上で、呼び起こしてもらおう。私が学んでいる仏教とは、そういう道です。……



伊藤元師法話(聞き書き)